allcinema

善魔（1951）

メディア 映画
ジャンル ドラマ　文芸
製作国　日本
色彩　B&W
時間　108分
初公開日 1951/02/17

【解説】
　岸田國士の同名小説を木下恵介が脚色・監督し映画化。野田高梧が共同で脚本を執筆した。三国連太郎のデビュー作であり、この作品で演じた役名をそのまま芸名にしたという。
　新聞記者の三国連太郎は上司の中沼部長から、政治家の北浦剛の妻である伊都子が失踪した事件を追うように命じられる。伊都子は静岡の親友の家におり、連太郎の取材に答えた。新聞記事にしない約束をした連太郎だったが、他社があらぬことを書き立てたため、仕方なく記事を掲載した。中沼は伊都子と知り合いであり、彼女の記事を掲載することに反対していたが、そのせいで社長たちの反感を買い、左遷させられそうになる。連太郎は伊都子の妹の三香子に恋心を抱いていたが、三香子は肺の病気で重態に陥ってしまった。

【クレジット】
監督　木下恵介
製作　小出孝
原作　岸田國士
脚本　野田高梧
　　木下恵介
撮影　楠田浩之
音楽　木下忠司
出演　森雅之
　　三国連太郎
　　淡島千景
　　桂木洋子
　　笠智衆

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.